

編集後記

◆ 新しく年度が切り替わり、新入学・新生活など新たな開始の月です。桜を初めとする多くの草木が花開いて、心躍ります。社会的な景気の落ち込みを吹き飛ばして気分を一新すべく、今月号は計10編の色とりどりの一般記事と書評で構成しています。また、表紙と口絵には日本の山々も加えました。須藤氏がこれからもシリーズで適宜案内して下さい。

◆ 初めは、電子地球科学情報を利用した簡易モデル化とシミュレーションで、九州-沖縄地域の火山や地熱活動を検討した茂野氏の研究報告です。これまでも、本誌646号、647号、648号で近畿地域、関東地域などの検討結果が報告されていますので、あわせてご覧になると理解が進みます。続いて同氏によるエクセルVBAを利用して標高・地質メッシュデータから凶化を図る研究報告です。同様な手法で水質を表現するダイアグラムを図化した研究例を652号で紹介していますので、そちらもご参照下さい。

◆ 人間による産業活動が、地球環境を破壊し汚染してきていることは、非常に悲しいことです。北田氏ほか、澄んだ海の広がる琉球列島の珊瑚礁での農業汚染の実態を報告し、環境破壊に警鐘を鳴らしています。本記事はシリーズの5回目です、これまでも600号、603号、604号、650号に関連する4編の記事がありますので、そちらもご覧下さい。

◆ ベトナムには漂砂鉱床のイルメナイト鉱床があります。山本氏はハムタン地域における砂チタンの採取作業風景を、写真をまじえて紹介して下さいました。まさに現地での生活臭と暑さが伝わってきます。

◆ 岩石もいろいろな顔つきをしており、また、人間が手を加えることで様々に変化します。元地質調査所

員の田中氏は、触って心地よく感じる岩石はどのようなものか、人間の感触を科学的視点で検討しており、非常に興味深いものです。その理由は如何に？

◆ 恒例となった高橋氏による、地質分野の世界の話題は、2008年秋の情報です。昨年は小麦粉の値段が急騰し、パンをはじめ種々の食品の値上げが話題となりました。その裏に絡むバイオ燃料と食糧問題や、自然災害リスク評価、エネルギー資源探査、クラトンの進化など、世界が抱えている問題や出来事が海外でどのように議論されているか、その一端を興味深く紹介しています。

◆ CCOPに出ておられた村尾氏は、昨年開催されたタイと日本の災害マネジメントワークショップの模様を伝えています。社会を育てるためには人間を育てることが必要であり、情報伝達・教育は重要です。心にしみる言葉が紹介されていますので、記事の中でご確認ください。

◆ 2007年に北海道で開催されました地質情報展「熱くゆたかな僕らの大地」、ならびにそこでの「鳴り砂」の実演の模様を、吉田氏ならびに兼子氏ほかで紹介しています。展示コーナーの詳細は口絵をご覧ください。展示物や鳴り砂を通じて、地質や海岸保全・環境汚染に対する関心が高まることを期待します。また、来月5月10日は第2回目の「地質の日」を迎えます。地質を身近なものとする活動を、皆さんのご協力でもっと拡大したいものです。

◆ 最後は宮下氏による書評です。書籍も地質を広める一翼を担います。お薦めしたい書籍がありましたら、皆様からの多彩な原稿と同様、どしどし書評をお寄せ下さい。お待ちしております。(金井 豊)

地質ニュース編集委員会

委員長：金井 豊

事務局委員：宮内 渉

委員：藤原 治・杉原光彦・高木哲一・森尻理恵・七山 太・酒井 彰・高橋裕平

連絡先：地質調査総合センター

地質ニュース編集委員会事務局

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1

Tel. 029-861-3754 Fax. 029-861-3746

E-mail: g-news@m.aist.go.jp

地質ニュース	第656号	2009年	4月号
	定価 ¥785 (本体価格 ¥748) 千実費		
2009年4月1日	発行		
編集	産業技術総合研究所		
発行人	株式会社 実業公報社		
	代表者 林 光生		
発行所	株式会社 実業公報社		
	東京都千代田区九段北1の7の8 〒102-0073		
	Tel. (03) 3265-0951 Fax. (03) 3265-0952		
	http://www.jitsugyo-koho.co.jp		
	E-mail: jk@jitsugyo-koho.co.jp		
	振替口座 00110-6-32466		
	麹町局私書箱第21号		



表紙右下のロゴについて：地質調査総合センターは、国際惑星地球年（IYPE）に賛同し、活動を支援しています。

●本誌は東京都の霞ヶ関政府刊行物サービスセンターに常備してあります。また、最寄りの書店でも注文できます。

●地質ニュースに関するご意見は編集委員会へ

©2009 Geological Survey of Japan